

2016年11月17日

近鉄情報システム株式会社

NEWS RELEASE

スマートフォン・タブレット端末向けトレインシミュレーターアプリ『Train Drive ATS 近鉄奈良線』の開発に着手します

近鉄情報システム株式会社は、2017年8月頃の販売開始を目指して、スマートフォン・タブレット端末向けトレインシミュレーターアプリ『Train Drive ATS 近鉄奈良線』の開発に着手しました。

『Train Drive ATS』は、ゲームクリエイターの伊藤高弘氏により、2012年に東武鉄道を、2014年に京王電鉄をそれぞれモデルにした商品がリリースされている、トレインシミュレーターアプリです。リアルな電車の挙動にこだわっており、これまでの累計ダウンロード数は、両アプリの合計で約600万に達しています。

今回、『Train Drive ATS』シリーズの続編として、近鉄奈良線版を、近鉄情報システム株式会社と伊藤高弘氏とで共同開発します（対応 OS は、iOS および Android）。本アプリでは、近畿日本鉄道株式会社の監修のもと、路線データ、駅名、運行情報などの細部に至るまで、近鉄奈良線をリアルに再現する予定です。

近鉄情報システム株式会社では、今回のアプリ開発で得られるノウハウを活かして、これからも近鉄グループや近鉄沿線が持つ魅力を、IT 技術を通じてアピールしてまいります。

なお、本作の今後の開発状況、販売開始時期などの詳細情報につきましては、随時、「Train Drive ATS 公式サイト」（<http://www.train-tito.net/>）にてお知らせする予定です。



※画像は開発中のデモ画面です

以 上